

● 防災隣組訓練が盛大に実施

6月8日(土)10周年記念「住民一体・初期消火」のテーマで防災訓練が玉川小学校で、第2、第5、第6ブロックの自治会員ほか約150名が参加して行われた。

「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」が「東京防災隣組」に認定され、さらに昭島市が消火器具の配備計画を示したことから関心の高い訓練となった。

会場には朝早くから、自治会が防災旗を先頭に次々に集合し、受付で名前を記し参加した。避難者名簿の作成シミュレーションから始まり、各部署からご挨拶を頂き、5班に分けて行われた。

初期消火活動において、必要不可欠な装置が2機種使用された。「スタンド・パイプ」は路上の消火栓にこのパイプを装着し、ホースを接続し放水する機能です。

また、福島第五自治会から借りた、簡易(D型)ポンプはプールの水を使い、エンジンの始動・吸水・消火用ホースなどの感触を得たようです。

これらは、消防車が現場到着に遅れる場合は、非常に有効な器具です。

警察からは、通路に倒木などで支障が起きた場合を想定し、エンジンチェンソーで切断し通路を確保する訓練の指導を受けた。



今回初のスタンドパイプ装着訓練



AED訓練は多くの住民が、熱心に受講されていました

訓練の目玉である、起震車・応急処置(AED)は多くの参加者が熱心に体験していた。

また、玉川小学校学童クラブ児童9名は先生に引率され、起震車や放水など貴重な体験をした。起震車は震度の高い地震を経験しておくことで、いざという時に、冷静な判断ができるようにするのが目的である。

訓練にご協力を頂いた、昭島消防署昭和出張所、昭島市消防団第一分団、昭島警察署警備課、市の防災課・コミュニティ課、玉川小学校の各職員、市議会議員、ブロック長、自治会長の皆様に心からお礼を申し上げます。

防犯防災部会 / 西野英司



防災旗を掲げ、訓練が実施されました

● 自治会新体制でスタート

平成25年度を迎えて、各自治会も新体制のもとで活動が開始されています。

今年も、安全・安心で住みよい街づくり、そして地域の活性化のために多方面な活躍が期待されます。地域の人たち皆で、明るく元気に応援しましょう。

平成25年度ブロック長・自治会長は下記の通りです。(敬称略)

第五ブロック長	桜井 一伸	第六ブロック長	家田 邦夫
中神始自治会	会長 大久保 誠	六親自治会	会長 中野 光弘
中神親和自治会	会長 柚木 宏允	朝日町住宅自治会	会長 家田 邦夫
中神東上自治会	会長 平松 茂	朝日町共栄自治会	会長 東郷 洋一
交友自治会	会長 中野 久史	中神駅前親交自治会	会長 鈴木 真理子
泉自治会	会長 有馬 百江		
朝日町団地自治会	会長 大熊 和男		

地域活動部会 / 鈴木正俊